

日本骨髄バンクの現状（2024年11月末現在） ※数値は速報値のため訂正する場合があります。

登録者数	10月	11月	現在数	累計数
ドナー	4,878	3,478	563,116	985,430
患者	219	207	1,711	70,190

<年代別ドナー登録者現在数>

約43%	10代	4,967	*うち11月新規登録者は470人
	20代	97,040	
	30代	137,469	
	40代	212,006	
	50代	111,634	

<11月区分別ドナー登録者数>

献血ルーム	885人
献血併行型集団登録会	2,450人
集団登録会	61人
その他	82人

採取数	10月	11月	累計数
骨髄	66	64	26,824
末梢血幹細胞	31	23	2,355
合計	97	87	29,179

2023年8月号から海外採取は含まず、国内の採取のみを掲載しています。

11月の登録者、4年連続3000人台に

11月のドナー登録者は3478人で、11月としては4年連続で3000人台を記録しました。10月の骨髄バンク推進月間は4878人で、10月としては2006年10月（4974人）以降最多となっています。

ドナー登録いただいた皆様、全国の日本赤十字社ご担当者や行政関係者、ボランティアの皆様に深く感謝申し上げます。

「骨髄バンクニュース」Vol.65発行

ドナー登録者・ご寄付者の皆様に年に2回骨髄バンクの情報をお届けしている「骨髄バンクニュース」の65号を12月2日(月)に発行いたしました。

表紙を飾る企画【HERO'S LIFE】は毎号1人のドナー登録者さんにフォーカス。その方の日常や想いを、血液がんの当事者でもある写真家の幡野広志さんの写真と文章で描き出します。今号ではもうすぐドナーとしての定年を迎える方を取材しました。

【ドナー提供体験談】では提供後に体験レポートを公開してくれた骨髄バンクユースアンバサダーの思いを聞きました。

提供にまつわる疑問に答える【お悩み相談ルーム】は、今号は「提供することになったらどれくらい仕事や学校を休むことになるの?」という疑問です。



内容はWEBでも [こちら](https://www.jmdp.or.jp/pdf/about/material/publications/jmdp_news/news65.pdf) からご覧いただけます。

(https://www.jmdp.or.jp/pdf/about/material/publications/jmdp_news/news65.pdf)

読売巨人軍が病院訪問、「ジャイアンツファンフェスタ2024」でご寄付の贈呈

11月26日(火)、読売巨人軍の大城卓三選手(左)と中川皓太選手(中)、山崎伊織選手(右)が東海大学医学部附属病院を訪問し、クリスマス会に参加して入院している子どもたちを励ました。準備体操のあとチームに分かれて輪投げや的当てのゲームを行い、選手とキャッチボールをするなど、ふれあいの時間をすごしました。

会の最後には選手から子どもたちにプレゼントが渡され、病院のスタッフさんたちも参加しプチサイン会が行われるなど、笑顔の飛び交う交流となりました。

11月30日(土)には東京ドームでジャイアンツファンフェスタ2024が開催されました。集まった大勢のファンの前で寄付金贈呈式が行われ、株式会社読売巨人軍代表取締役社長の国松徹様より、日本骨髄バンク岡本真一郎理事長へご寄付が手渡されました。

同球団は2006年より“G hands”(ジーハンズ)の一環として支援を継続くださり、毎年多額のご寄付のほか、春季キャンプや東京ドームでのドナー登録会の開催など、球団と選手が一丸となって骨髄バンクと患者さんを支えてくださっています。

ご厚意に御礼を申し上げるとともに、来シーズンのご健闘をお祈りいたします。



品川女子学院作画部の皆様よりご寄付の贈呈

11月26日(火)、品川女子学院作画部の部員の皆様が、骨髄バンクへのご寄付贈呈のため骨髄バンク事務局に来訪されました。同部の皆様は、移植経験者の体験談を聞いたことをきっかけに骨髄バンクをご支援くださっています。毎年9月に開催される文化祭で販売したオリジナルグッズの収益金や、会場での募金をご寄付いただいています。今年は初めてアクリルキーホルダーを制作したり、ご寄付くださった方への特典としてその場でイラストクエストに応じたりと、様々な挑戦をされたそうです。

さらに11月9日(土)にJR品川駅高輪口で行った街頭募金では、ご寄付くださった方にオリジナルのしおりを配布するなど、精力的な活動をしてくださいました。

品川女子学院作画部の皆様のご支援に心より感謝申し上げます。



NPO法人「命のつどい」様よりご寄付の贈呈

NPO法人「命のつどい」の村上様が、ご寄付贈呈のため骨髄バンク事務局に来訪されました。同法人では、あらゆるジャンルのダンスを披露するステージを開催しています。ステージを楽しむとともに、出演する方と来場される方に「骨髄バンクの必要性」を自然な形で知っていただく場でもあるそうです。

近年は、日本骨髄バンクが直面している課題「若年層のドナー登録者を増やす」ことにも目を向け、2025年も全国各地で15回の開催を予定(11月未現在)、骨髄バンクの普及啓発にも貢献してくださっています。

精力的な活動と、2001年から60回を超えるご寄付で骨髄バンク事業を支えていただいております。多方面からのご支援、ご協力に感謝申し上げます。



寄付者さまへの感謝会を開催しました

11月21日(木)に、日本骨髄バンク公式YouTubeチャンネルにて「寄付者さまへの感謝会 寄付者さまに伝えたい、3つのありがとう」をライブ配信しました。ご寄付の使い道や現状をはじめ、患者さん、ドナーさん、そして骨髄バンクの3者の視点から、寄付者の方々に感謝をお伝えしました。

当日はリアルタイムで約120人の方に見ていただき、アーカイブ視聴は1200回を超えています。また、「移植経験者やドナー経験者の話が心に響いた」など、寄付者以外の方からも多くの質問やコメントを寄せていただきました。現在も、アーカイブにて配信中です。ぜひご覧ください。

視聴は[こちら](https://www.youtube.com/watch?v=X3CeqPJhE2w)から (<https://www.youtube.com/watch?v=X3CeqPJhE2w>)



「里咲りさ・黒柳徹子 想いと、願いが、つながったとき。」ポスター資材の配布開始

日本骨髄バンクは11月21日(木)より、黒柳徹子さんとフローエンタテイメント代表取締役でタレントの里咲りささんが出演する、新CMとポスタービジュアルを展開しています。骨髄バンクへの理解と協力を広げる取り組み「#つなげプロジェクトオレンジ」に参加する里咲さんのご支援により制作され、黒柳さんが里咲さんの企画に賛同していただきました。ふたりが手を取り合い、移植を待つ患者さんにとっての「ヒーロー」を求めるメッセージを発信します。

関係者の皆様におかれましては、たくさんの未来のヒーローにメッセージを届けることを通じて、骨髄バンクやドナー提供への理解が広がるよう、本ポスターやCMを有効活用いただけますと幸いです。

ポスターなど広報資材請求は[こちら](#)から
CM映像などデジタル資材のお問い合わせは[こちら](#)から



新CM「誰かのヒーローは、あなたかもしれない」
視聴は[こちら](https://www.youtube.com/watch?v=WisKnacvgW4)から (<https://www.youtube.com/watch?v=WisKnacvgW4>)



#つなげプロジェクトオレンジの第2回イベント「若者がつなぐ大きな輪」を開催

「#つなげプロジェクトオレンジ」の第2回イベント「若者がつなぐ大きな輪」を、12月8日(日)に東京ミッドタウンにあるインターナショナル・デザイン・リエゾンセンターで開催しました。

今回は、骨髄バンクを応援してくれている学生の活動報告を中心にトークセッションを行いました。学生から大人まで、それぞれの立場で何ができるのかを一緒に考え、支援の輪が更に広がるイベントになりました。ご来場いただいた皆様、そして開催にあたりご協力いただいた全ての皆様に感謝申し上げます。

#つなげプロジェクトオレンジ 特設サイトは[こちら](#)



ドナー助成制度導入、1060自治体に

「骨髄バンクを通じて骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度」が下記の自治体で導入され、全国で1060自治体となりました（2024年11月末現在、当法人把握分）。

○大阪府 門真市

○鹿児島県 日置市、錦江町

助成内容は各自治体により異なりますので、直接お問い合わせください。

■導入リスト

https://www.jmdp.or.jp/pdf/donation/donorsupport/assistance/donor_municipality.pdf

ドナー休暇制度導入、867企業・団体に

就業ドナーの方にとって提供しやすい環境を整備するため、「ドナー休暇制度」の導入を全国の企業や団体へ呼びかけております。

現在867の企業や団体、大学等が導入しています（2024年11月末現在、当法人把握分）。

■導入リスト

https://www.jmdp.or.jp/pdf/donation/donorsupport/donorleave/donorleave_02.pdf

既に制度を導入・運用していて上記リストに未掲載の場合は、下記の問い合わせ先までご一報ください。

申請に必要な「導入連絡書」（エクセルファイル）は[こちら](#)からダウンロードしてご利用ください。

◇ドナー休暇制度・ドナー公欠制度問い合わせ先

日本骨髄バンク広報渉外部 ドナー休暇・公欠制度担当 03-5280-1789（平日9時～17時30分）

年末年始休業のご案内

年内業務は12月27日（金）17時30分までとなります。翌28日（土）から2025年1月5日（日）まで休業いたします。1月6日（月）9時から業務を開始します。

どうぞ良いお年をお迎えください。